

**食生活改善推進員
保健衛生事業功労者として表彰**

9月9日(水)に開催された「栃木県公衆衛生大会」において、保健衛生事業功労者として柴の平出文子さんが表彰されました。

平出さんは、長年にわたり国分寺地区食生活改善推進協議会会長として地域の食生活改善活動で活躍され、また栃木県食生活改善推進団体連絡協議会では副会長や理事として会員の指導・育成、会の発展に貢献され、公衆衛生行政に多大な功績を果たされました。



子どもの料理コンクールで最優秀賞

県内の小学校4～6年生を対象に行われた子どもの料理コンクールの小山地区選考会が7月30日(木)に開催され、緑小学校5年生の阿見美由希さんが最優秀賞を受賞しました。

「30分でできる野菜たっぷりランチ」という課題で、キャベツとえびのチーズリゾットを作りました。

阿見さんは、小山地区代表として県大会に出場しました。



8020運動表彰 敬老会の席上で14名が受賞

小山歯科医師会と下野市の共催により、平成21年度8020運動表彰式を9月18日(金)の敬老会の席上行ないました。

8020運動とは、80歳になっても自分の歯を20本以上保とうという運動です。20本以上自分の歯があれば、ほとんどの食べ物をかみくだくことができ、おいしく食べることができます。また、しゃべることも歌うことも楽しくできるし、くいしばる力で元気よく活動ができるといわれています。心と体の健康を保ち豊かな人生を送るために、高齢になっても20本以上自分の歯を保ちましょうという主旨で提唱され、健康づくりの一つの目標とされています。今回は、8020達成者を広報紙や歯科医院で募集して歯科診査をし、14名の方が他の模範として表彰されました。

受賞者名簿

(敬称略・順不同)

砂岡 いく(81歳)	小林 芳夫(80歳)	福田 タキ(80歳)
上杉 芳江(80歳)	杉山 典也(80歳)	星 典子(80歳)
上野 静子(82歳)	五月女 キン(81歳)	宮武 功(81歳)
大垣 甚(87歳)	五月女 利夫(85歳)	向井 武子(80歳)
小川 サト(80歳)	濱地 勝太郎(80歳)	



健康的な生活習慣を実践している人は歯の健康状態もよい人が多いといわれており、健康づくり推進の目標であるといえます。若いうちからの健康づくりを実践しましょう!